

2016年3月10日

プレスリリース  
報道関係者各位

災害から社員を守り国際協力もできる

タスカルブレッド新発売

タスカルブレッド推進プロジェクトを開始します

防災×国際協力＝タスカルブレッド



¥498 / 1缶 ※税抜き表示

認定NPO法人ホープワールドワイド・ジャパン（東京都渋谷区 代表理事 加藤敦）は、「防災×国際協力」をテーマに、災害から社員を守り国際協力もできる災害時の非常食「タスカルブレッド」を開発。首都圏の事業者を対象としたタスカルブレッド推進プロジェクトを始めました。東日本大震災から5年が経過し、各事業者は防災としての備蓄品の保有が進む一方、賞味期限を間近にしてその処分に頭を悩ませている事業者が増えてきています。また、気がついたら賞味期限が過ぎていたという声も少なくありません。タスカルブレッドは、防災用として各事業所で備蓄していただき、賞味期限が1年になったら回収するという賞味期限の管理を行い、法人の国際ネットワークを活かし回収した食品を飢餓救済の支援物資にするという画期的な商品です。また、商品の配送の一部に障害者就労の雇用にもつながっており、食品を期限前に回収するというスキームは食品を廃棄にすることなく環境に配慮されたエコロジーな商品としても評価されています。

#### <タスカルブレッド推進プロジェクトとは>

タスカルブレッド推進プロジェクトの目的は、タスカルブレッドを通して首都圏のすべての事業者は首都直下型の地震等に備える防災を行う必要があることへの啓発を行い、防災用品を備えていただくこと。そして、それと同時に社会貢献もできるタスカルブレッドの備蓄していただき賞味期限が近づいた時に飢餓救済のための国際協力につなげていただくことにあります。

東京都では、東京都帰宅困難者対策条例にあるとおり、

- ・大規模災害発生時には、むやみに移動を開始せず職場や外出先等に待機すること。
- ・事業者は従業員向けの3日分の水と食料の備蓄をすること。

を事業者に義務付けています。

1都3県の事業所数は95万社、従事者数は1,880万人を超えています。(2014年中小企業庁による)

すべての人が災害から守られる必要があります。

世界では7億9,500万人、およそ9人に1人がお腹を空かせたまま眠りについていません。(2015年WFPによる)

日本中のすべての事業所がタスカルブレッドを備えたとしても世界は救えない。しかし、タスカルブレッドに込められた願いはひとりでも多くの人々に笑顔を与えることです。

#### <タスカルブレッドの商品概要>

- 商品名 : タスカルブレッド (デニッシュパン)  
販売価格 : 1缶498円 (税別)  
用途 : CSR向け防災備蓄品・災害用非常食品。賞味期限前に回収。回収したタスカルブレッドは国内外の災害救援物資や飢餓救済に役立てられます。  
賞味期限 : 3年間  
特徴 : 缶詰サイズでコンパクト。備蓄用保存食なのに焼きたてのようにおいしいを実現。非常時にもうれしいソフトタイプのパンです。

#### < NPO 法人ホープワールドワイド・ジャパンについて >

ホープワールドワイド・ジャパンは、1999年6月に東京都から特定非営利活動法人(NPO)として認められた国際協力NGOです。アメリカ合衆国ペンシルベニア州に本部を置く【HOPE worldwide】(※国連の特別諮問機関として公認されている)と協力して、「隣人を愛する」という精神を基に、国内で活動を行っています。また、2013年03月に「認定NPO法人」として認定を受けました。現在、主に、障害者就労継続支援事業、東日本大震災等の災害支援活動、カンボジア・シアヌーク病院ホープ医療センターへの経済支援などに

取り組んでいます。

< お問い合わせ >

取材、代理店、商品に関してのお問い合わせは、

認定NPO法人ホープワールドワイド・ジャパン 担当 加藤

東京都渋谷区笹塚2-16-1

TEL： 03-6300-5240

(祝祭日を除く月曜～金曜 10:00-17:00)

e-mail： [info@hopewwj.org](mailto:info@hopewwj.org)

